「広島県建設分野の革新技術活用制度」登録技術の活用事例

技術名称 :スケルトン防災コーティング T-One工法

登録事業者：株式会社エムビーエス

様式２

① 技術概要・概要図

・透明コーティング材「MBSクリアガード」と「ガラス連続繊維シート」を組み合わせたコンクリートの剥落防止機能付き表面保護工法
・「透明性」と「水蒸気透過性」の特徴を有し施工後のコンクリート表面の状態を目視で観察できるとともに、コンクリートの過剰水分を水蒸気として外部へ放出する
・T-One工法は樹脂（MBSクリアガード）が付着強度性能を有しており、「プライマー」「仕上げ塗装」が不要であることから従来の塗布工法と比較して１工程の作業となることで施工期間を短縮できる



② 設計・施工等の概要

項目	概　要
年　度	令和6年度
発注機関	広島市役所 道路交通局交通施設整備部交通施設整備担当
事業名	広島新交通1号線インフラ施設補修その他工事（6-4）
対象地	広島市安佐南区大塚西二丁目
工　期	令和6年10月～令和7年10月
数　量	A＝134㎡（壁高欄）

③ 活用に至った現場条件や経緯

広島新交通の壁高欄での施工のため、アストラムライン軌道走行時間の関係で工事時間（夜間3時間以内）が限られており、工期短縮と限られた時間での施工になるため、より施工性がよく設計仕様が確保できる本工法を採用していただいた。

④ 活用効果（本事例における効果）

貼り付けにかかる施工工程が2工程が1工程になり、工期も壁高欄施工において半分に短縮された。

⑤ 活用状況写真







